

平成29年2月13日

株式会社山口フィナンシャルグループ（連結）

## 持株レバレッジ比率の構成に関する事項（平成28年12月期）

直前の四半期との比較

（平成26年金融庁告示第7号、別紙様式第六号）

（単位：百万円、％）

国際様式 （表2） の該当番 号	国際様式 （表1） の該当番 号	項目	当四半期末	前四半期末
<b>オン・バランス資産の額</b> （1）				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	10,141,372	10,096,710
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	10,202,497	10,166,604
1b	2	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額（△）	-	-
1c	7	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額（連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。）	-	-
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額（△）	61,125	69,893
2	7	T i e r 1資本に係る調整項目の額（△）	15,641	12,140
3		オン・バランス資産の額（イ）	10,125,730	10,084,570
<b>デリバティブ取引等に関する額</b> （2）				
4		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	6,674	11,166
5		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	13,823	12,503
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	515	1,797
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	-	-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額（△）	-	-
8		清算会員である銀行又は銀行持株会社が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額（△）		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	-
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）	-	-
11	4	デリバティブ取引等に関する額（ロ）	21,013	25,468
<b>レボ取引等に関する額</b> （3）				
12		レボ取引等に関する資産の額	-	-
13		レボ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	-	-
14		レボ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	979	879
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レボ取引等に関する額（ハ）	979	879
<b>オフ・バランス取引に関する額</b> （4）				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	550,141	581,729
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャー額への変換調整の額（△）	384,638	412,501
19	6	オフ・バランス取引に関する額（ニ）	165,503	169,228
<b>連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率</b> （5）				
20		資本の額（ホ）	555,109	542,208
21	8	総エクスポージャーの額（（イ）+（ロ）+（ハ）+（ニ））（ヘ）	10,313,227	10,280,146
22		連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率（（ホ）/（ヘ））	5.38	5.27